

No. **30**
たかの博幸



発行/高野博幸
発行日/2011年1月1日
連絡先/大分市田尻南2丁目3-17
TEL 586-1156 FAX 586-1186

市政れぽーと

新年明けましておめでとうございます。
本年がみなさまにとってよき年であり
ますことをご祈念申し上げます。

さて、地方分権の進展に伴い、地方自治体の権限や責任が拡大する中、今後、ますます地方議会の果たすべき役割や責務は重要になってきます。

私たち議員は、予算や執行部から出された議案を審議するのはもちろんのことですが、私はこれまで市民のみならず、みなさまのご意見や先進地の取り組みを視察し、提案型の議会に取り組んできました。

これからも、「福祉」「環境」「教育」「労働」を柱に、社会的に弱い立場の人たちが安心して暮らせる社会の実現に向けて取り組んでまいりますので、みなさまのあたたかいご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



郡市対抗女子駅伝

平成22年12月5日に郡市対抗女子駅伝が開催されました。県内女子長距離選手の強化・育成を目的に始まったこの大会も都合により、今回（第23回）で幕を閉じることになりました。第1回大会が1988年で、初代王者には大分市チームが輝き、最後の大会も大分市が通算17回目の優勝（大会新）で有終の美をかざりました。



郡市対抗女子駅伝競走大会役員・選手団結団壮行式で激励あいさつ



たかの走る

10月

- 1日 大分市戦没者追悼式
- 2日 大分市立田尻小学校運動会
- 10日 大分市スポーツフェスタ総合開会式
- 12日 議会活性化推進会議
大分県市議会議長会主催議員研修会
- 15日 大分地区高等学校定時制通信制教育振興会総会
- 16日 市議会市民意見交換会 街頭ビラ配布
- 19日 植田地区老人クラブゲートボール大会
- 20~21日 全国市議会議長会研究フォーラム
- 22日 歴史資料館特別展開会式
子ども市議会

人権週間

1948年12月10日、第3回国連総会で世界人権宣言が採択されました。わが国では、この日を最終日とする12月4日~10日を入権週間とし、さまざまな催しが開催されており、大分市人権・同和教育推進連絡協議会におきましても、啓発活動や講演会を開催しています。



ガレリア竹町において人権週間チラシと啓発物品を配布



第63回県民体育大会

議員ソフトボール大会で念願の優勝をすることができました。私も9番ライトで出場しました。



センター前にヒットを放つ

チャリティーショー



大分市チャリティーショーに今年も出演。題目は鳥羽一郎の宝来船祭り

- 24日 陶芸祭
- 25日 市議会市民意見交換会（南部公民館）
- 27日 市議会市民意見交換会（西部公民館）
- 29日 市議会市民意見交換会（植田市民行政センター）
- 11月**
- 1日 都市環境・交通対策特別委員会
- 2日 植田地区老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会
- 4日 議会活性化推進会議
市議会市民意見交換会（野津原市民センター）
- 6日 下郡小学校創立10周年記念行事
- 7日 大分市社会教育振興大会
- 8日 大分市ふるさとづくり運動推進協議会理事会・総会

- 11日 「福田平八郎賞」 図画展ならびに「朝倉文夫賞」 彫塑展
- 19日 都市計画審議会
- 22日 議会活性化推進会議
大分市技能者表彰式
- 23日 植田地区文化祭
- 27日 チャリティーショー
- 28日 ふれあいユニオン大会
- 30日 市議会開会
- 12月**
- 2日 人権・同和教育推進連絡協議会
- 3日 郡市対抗女子駅伝競走大会役員・選手団結団壮行式
- 9日 議会活性化推進会議



絆

きずな

発行元・大分市議会社会民主クラブ

12月議会

【補正予算】 補正額・合計3,3億2,547万円

(国の緊急総合経済対策の交付金等・6億6,200万円を含む)

- ◎生活保護費の追加・・・9億6,000万円
- ◎高齢者インフルエンザ・日本脳炎予防接種委託・・・8800万円
- ◎人件費(早期退職者手当等)・・・8,515万円
- ◎国・県補助金精算返還金・・・2億4,432万円
- ☆道路・橋梁・区画整理等整備・・・3億7,136万円
- ☆学校・社会体育施設改修・・・1億4,113万円
- ☆子宮頸ガン等ワクチン接種・・・6,100万円
- ☆認知症早期発見機器整備・・・2,200万円
- ☆公民館、市営住宅、学校、公園の営繕・・・2億6,450万円
- ☆防犯灯(LED)補助金・1,300万円
- ☆DV被害者支援事業・・・1,200万円
- ☆老人いこいの家の畳替え・・・60万円
- ☆市営墓地の営繕・・・590万円

12月議会は11月30日～12月14日まで開催されました。

今回は合計で33億2,500万円の補正予算となりました。当初、上記◎印の補正予算が示されましたが、11月26日に国の補正予算が成立したことから、緊急総合経済対策交付金等の追加の補正予算が示されました。

補正予算の主な内容は次の通りです。

上記◎印が、当初の補正予算です。生活保護費の大幅増加は経済状況がいかに厳しいかを示していると言えます。人件費は、給与改定による減額と早期退職者手当の増額の計です。

☆印が国の緊急総合経済対策の市への交付金等(6億6,200万円)を活用した追加補正です。高崎1号線ほか13路線の道路舗装や橋梁の改良工事や公園設備、小中学校、公民館などの改修工事費、LED防犯灯設置の補助、子宮頸ガンワクチン接種、認知症早期発見機器の整備などを行います。また、DV被害者を守るシェルターの布団や什器、肌着の支援、パンフレット作成などをします。さらに老人いこいの家の畳替え、市営墓地の営繕工事もします。



認知症早期発見機器

【一般議案】 主な一般議案は次の通りです。

◎議員・特別職・市職員の期末手当の引き下げ・・・0，15月分

条例の一部改正を行い、議員などの12月の期末手当を引き下げました。議員は、一人13万4610円の減額です。

◎支所建て替えと「子どもルーム」設置など

大南支所、大在支所、坂ノ市支所の建て替えのため、住所などの変更と、そこに子どもルームも併設することから、条例の改正をしました。



大南支所建て替え工事

◎「市選挙公報」の発行

今後、市長と市議会議員選挙において、候補者の情報を市民に知らせるために、選挙公報を発行することになりました。

◎指定管理者の導入・・・12億1000万円（※債務負担の限度額）

市の経費削減のために、いくつかの施設で導入されていた指定管理者制度を、今回新たに市営住宅、コンパルホール、関崎海星館に導入します。期間は3年間です。また陸上競技場は前の指定の期限が来たので、今回新たに3年間の指定となります。（※債務負担の限度額・複数年度にわたる予算で、その限度額のこと。）

◇会派として・・・安易に公共施設に民間の指定管理者を導入すると利益優先となり公的サービスになじまない面もあることから慎重にすることを求めています。

（例：市営住宅での個人情報保護）

◎エスペランサ・コレジオで授業料の徴収

勤労青少年のため教育機関として40数年間、無料で資格取得の講座などを開いてきましたが、今度、有料化が打ち出されました。

我が会派は、急な有料化には異議ありの立場で主張をしました。審議の結果、徴収において減免措置を盛り込むことになりました。



エスペランサ・コレジオ

◎消防団員の定年・60歳に

今回条例を改正し、これまで団員の定年は55歳だったものを、60歳に延長しました。通常は仕事をしながらも地域住民の財産と生命を守るために頑張ってくれる団員の皆様に感謝し、決定しました。

【意見書】 次の意見書が採択され、関係機関に送付されました。

◎ヒトT細胞白血病ウイルス1型総合対策を求める意見書

◎脳脊髄液減少症の診断治療の確立を求める意見書

◎尖閣諸島問題で日本の領有を主張することを求める意見書

◎政府に対し万全の危機管理体制構築を求める意見書

◎所得税法第56条の廃止を求める意見書（家族従事者の労賃を必要経費に認める事）